

(別紙2)

仕事と介護の両立事業取組結果

企業名	株式会社エー・アンド・ビー・コンピュータ
所在地	東京都港区南青山5丁目13番11号パンセビル2階
業種	情報通信業
常用労働者数	88人
事業内容	ソフトウェア開発
ホームページ	http://www.a-b.co.jp/

1 相談内容や従業員ニーズ調査の結果等により判明した課題	<p>【課題1】従業員の平均年齢が40歳前半であり、現在介護中のものやすぐに介護が予定されているものが少ないため、仕事と介護の両立に関心が低い。</p> <p>【課題2】仕事と介護について不安を抱いている従業員が多い。</p> <p>【課題3】社内の仕事と介護の両立支援策の周知が十分でない。</p> <p>【課題4】公的支援サービスの認知度が低い。</p>
2 働き方の見直しに関する検討状況	<p>(1) 検討方法 9月7日 プロジェクトチームを立ち上げ、検討することとした。 【メンバー】：リーダー 総務部長 メンバー 総務部3名</p> <p>(2) 検討経過 ①9月11日第1回検討会 検討内容：従業員の不安に関して</p> <ul style="list-style-type: none">◆ 社内制度や公的介護制度仕組みが分からないこと（知らないこと）への漠然とした不安を感じている従業員が多い。◆ 公的支援サービスや介護保険制度についての知識が不十分。◆ 現実に問題（介護）に直面していないため、自分から情報を収集しようという意欲が低い。◆ 社内での情報の共有が不十分。（コミュニケーション不足） <p>②9月16日第2回検討会 検討内容：社内制度の見直し・周知について</p> <ul style="list-style-type: none">◆ 制度を見直すことより、いかにわかりやすく周知していくかが課題。◆ 衛生委員会等を活用し、介護についての情報を発信してはどうか。◆ 介護保険制度等自分たちの身近な情報から順次情報提供していった方が良い。
3 仕事と介護の両立に関する取組計画	<p>【目標1】介護に関する公的支援サービス等の情報提供を随時行う。 (計画期間等：平成27年度から2、3ヶ月に1回程度発信)</p> <p>【目標2】介護相談員との個人面談の実施 (計画期間等：平成27年度から希望者のみ随時実施)</p> <p>【目標3】仕事と介護の両立のための社内制度の周知方法を見直し、介護についての関心を高める。 (計画期間等：27年度から随時情報を発信する。)</p>